



## 私が日本語を学ぶ理由

レー ゴック ジャウ  
LE NGOC GIAU

「昔、ある所に日本語が下手な実習生がいました」その人は、日本語で「はい、いいえ、どうぞ」だけ知っていました。ある日、満員電車で通勤しました。会社に向かう間に隣の人に怒っている顔で聞かれました。「お前は俺の財布を取ったか」「はい」「すぐ返せ」「いいえ」「返さなかったら殴るぞ」「どうぞ」返事をした後、その実習生の視界が真っ暗になりました。これは、私が想像した話です。皆さんは、笑ってしまうかもしれませんが、この話から伝えたいことがあります。それは日本語の勉強はとても大切だということです。

ところで、日本語を勉強する理由はひとそれぞれ違うと思いますが、私は主な理由が二つあります。

一つ目は、安全に働くために勉強します。私は日本に来る前に日本語の先生から「日本で安全に過ごすことが一番大切です。日本では、どこでも安全第一という標語が見えますしかし、日本語が分からないので怪我をしたり、亡くなった実習生もして、とても辛かった」と教えてもらいました。このように仕事をする上で日本語を身に付けることは、なくてはならないものだと思います。

二つ目の理由は、日本での生活と自分の夢をかなえるためです。皆さんは、「郷に入っては郷に従え」という言葉を聞いたことがあります

か。私たちは日本に住んでいますが、日本にいるうちに日本の文化や生活を学ばなければなりません。そして周りの人と付き合うことも必要だと思います。私は日本に来た時、家族と離れて知り合いもいない上、日本語が下手で周りの人に話しかける勇気もなく、孤独を感じて涙を流し、心が折れそうな日が続いていました。日本語はとても難しいし、勉強する時間もなく、それに疲れているので日本語の勉強に興味を持ってませんでした。しかし、寂しさや孤独感を解消したり、日本で安全に働くために毎日頑張っ勉強するほうが良いと思うようになりました。それから、日本語の勉強を始めたことで、少しずつ周りの人に話しかけられるようになりました。さらに、日本人の知り合いも増え、私の孤独や日本の生活での不安が減ってきました。

私の夢は、通訳できるくらい日本語が上手になることです。いつかベトナム企業と日本企業との間で通訳しながら、美味しい魚製品を作れるように毎日、日本語を一生懸命勉強しています。また、通訳の仕事は、文化の違いを理解して文化の橋渡しの役割もあると、先生から教えてもらったので、日本の文化や習慣を学ぶように努力しています。

皆さんも自分のために、日本語の勉強や日本の文化を理解することを諦めずに頑張りましょう。

国	籍	ベトナム
職	種	水産練り製品製造
実習実施機関		生地蒲鉾有限公司
監理団体		富澤国際事業協同組合